



# 市民ネットワーク 議会通信

2015年  
千葉市議会第3回定例会  
9月4日～10月1日



## 2014年度決算を認定

### 財政健全化はまだ道半ば 着実な財源確保で必要な事業の充実を

10月1日千葉市議会で、2014年度決算が認定されました。市民ネットワークが審査で重視したのは、昨年度策定された第2期千葉市財政健全化プランの進捗状況や事業の取り組み状況、必要な人への支援がされているか、市民参加と情報公開が図られているかという点です。

#### 徴収率アップで財源確保を

歳入のうち自主財源は2373億4500万円で、前年度に比べ81億2800万円の増でした。財源確保へ着実に取り組んだ事は評価しますが、さらなる歳入増のためには自主財源の徴収率アップも必要です。

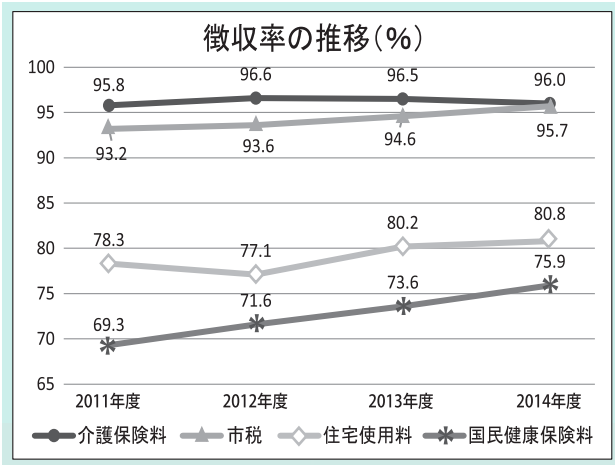
市税、国民健康保険料、介護保険料、保育料、住宅使用料、下水道使用料のうち、介護保険料と住宅使用料は2014年度目安の徴収率におよびませんでした。負担の公平性の観点からも、初期滞納者への働きかけや過去滞納分の進捗管理等、徴収率を上げる努力を引き続き行うよう要望しました。

#### 市民一人当たりの借金を減らす

また、市の財政運営に影響の大きい主要債務(主な借金)の総額は、2年前と比較して495億円削減できています。しかし今後も扶助費の増加など、厳しい財政運営が続く見込みのため、歳出の削減に向けても着実な取り組みが必要と見られます。(\*主要債務:建設事業債等残高、基金借入金残高、国民健康保険事業累積赤字額などの合計5767億円。市民一人当たりは60万円)

#### 評価した事業

- ・市民シンクタンク(自転車によるまちづくり)
- ・生活困窮者学習支援
- ・乳幼児健康診査未受診家庭訪問
- ・子ども医療費助成拡充事業
- ・子育て支援コンシェルジュ拡充
- ・デートDV予防啓発リーフレット作成
- ・男性の子育て支援
- ・がん集団検診時の子どもの見守り
- ・ごみ減量化推進の拡充

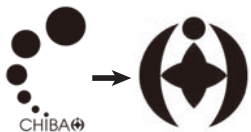


## 決算審査特別委員会ではこんなことが...

総務・保健消防・都市建設の分科会で決算についての質疑を行いました

### 総務 松井 かよ子

都市アイデンティティの取り組みについて意見が続出。市のイメージを確立し、市内外に「千葉市らしさ」を発信していくため、中世の武士「千葉氏」に重点を置く戦略プランを策定するとのこと。ところが、市政だよりや市の公用車、職員の名札など、政令指定都市を機に制定されたコミュニケーションマークから突然、千葉氏の紋章にあやかった市章に変わってしまったとの声があがりました。市民の意見を聞き、時間をかけて「千葉市らしさ」を検討すべきとの要望を委員会として行いました。



### 保健消防 渡辺 忍

今回の決算審査分科会で、内容よりも気になったのは議員のおしゃべりと携帯の扱い方。大切な議論の場にもあまりにも失礼な状況でした。審議の内容としては、今回は自分が興味のある事業に対して、疑問に思うこと、経過を確認したいことなど質問をしました。乳幼児健診未受診家庭訪問、がん集団検診時の子どもの見守りなどは、審査でのやりとりを踏まえて、討論で要望意見等を伝えました。今後、高齢者・障がい者福祉などの知見を増やし、鋭い質問をしていきたいです。

### 都市建設 岩崎 明子

住宅や道路、公園等、主にまちづくりの基盤となる事業を審査するのが都市建設委員会です。千葉港海上交通運行実験の結果、モノレール駅の多機能トイレの整備状況、分譲マンション再生合意形成支援の成果、市民参加の樹林保全、子育て世代の意見を公園再整備に生かすこと、シニアも利用しやすい動物公園の実現などについて質問しました。多様な立場の人にやさしいまちづくりを、市民の声も生かしながら実現するよう、要望しました。

### 保育士の処遇改善を！

仕事と家庭の両立支援として、保育の充実が大切です。保育所・園の受け入れ人数を増やす中で、保育士の質や慢性的な保育士不足が問題となっています。

保育の質の確保のため、研修・評価及び監査等の仕組みについて確認しました。多くの研修を対象者ごとに実施しているものの、民間保育園は任意参加であり、巡回指導、監査等対策をしてはいますが、さらなる体制強化を求めました。

また、待機児童解消のために、定員以上の児童を受け入れざるをえないという理由で、非常勤保育士の増員で対応していることもあり、非常勤率は全国平均からみて超えている保育園もあります。

正規保育士と非常勤保育士との処遇の差が改善されない現状があり、責任ある業務を正規職員のみが担う部分もありますが、ほぼ同等の業務を行っており、勤務時間の違いもほとんどありません。5年以上務める非常勤保育士が約半数、最長では26年務める非常勤保育士も時給は1年目の非常勤保育士と変わらず、ボーナスも退職手当もなし。明らかに非常勤保育士の処遇には問題があり、保育士不足解消のためにも、改善を強く求めました。

### 千葉市をゴミ捨て場にさせない条例を！

土砂・岩石の採取にかかる認可事務について質問しました。土地の造成や埋立てに使われる土砂は山などを削って採取されますが、山が少ない千葉市の場合、深く掘り込む形で事業が行われています。事業終了後は、あらかじめ取り除いてあった表土を埋め戻し、掘削後の法面は緑化して保護することになってはいますが、市外や県外から有害ゴミが混ざった建設残土や産業廃棄物が持ち込まれ、大きな穴にどっさり埋められてしまう危険があります。

地方分権の推進により、砂利・岩石の認可事務が県から市に移譲されました。来年4月からは土の採取についても市の責任となります。これまで県で生じた問題（例えば山が消えた、ゴミが不法投棄されたなど）をよく検証し、土採取に関する市条例制定にあたっては、環境保護の観点から「規制」に関する条文を盛り込むよう市当局に強く要望しました。



深く掘り込む砂利採取現場

市民にとっては個人情報漏えいの危険性が高まり、中小企業にはシステム変更等で費用負担を強いるマイナンバー制度ですが、個人情報保護法に無防備にはできないため、やむなく賛成しました。ただし、人の手による個人情報漏えいで、人権侵害が起こればなりません。多様な情報流出のケースを想定した職員研修等、漏えい防止策

### 議案トピックス

市民ネットワークはこの議案に注目



個人情報流出に注意！

この10月から順次、マイナンバーの「通知カード」と、「顔写真付きの個人番号カード」の交付を受けるための申請書が市民に届き、来年1月には行政手続きにマイナンバーの使用が開始となります。

今議会では「マイナンバー法」制定に伴い、行政が個人番号を利用するための定義など必要な事項を条例化すること、また特定個人情報等の取り扱いについてマイナンバー法等と同様に規定し、個人情報を取り扱うものに対しても不適正な取り扱いをした場合の罰則を適用するための個人情報保護条例改正案が出されました。

**ひとことメモ**：個人番号の通知がDV加害者宅に届いてしまった場合「番号の変更」を申請できます。

### 本議会に提出された請願

- ・小中学校の普通教室にエアコンの設置、老朽校舎・トイレ改修を求める請願
- ・放射性物質を含む指定廃棄物処分場の選定の撤回を求める請願  
(どちらも市民ネットは賛成したが不採択)

\*請願・陳情とは：市政について要望等がある時、誰でも請願書や陳情書を市議会に提出できます

	請 願	陳 情
紹介議員	1人以上必要	不 要
審 査	委員会審査後、本会議で議決	委員会限りの審査

- 中央区・花見川区・美浜区のいきいきプラザ内のデイサービスセンターを廃止し、社会福祉事業団の自主事業とする ↓ 市が今後の高齢者福祉政策をどう進めるか示すこと
- 旧高浜第二小学校跡施設を、障害福祉サービス事業所、療育センターのふれあいの家、千葉大学サテライトキャンパスの複合施設に ↓ サテライトキャンパスの活性化を。エレベータは各施設で共用できるように
- 旧磯辺第一小学校と旧磯辺第二中学校の校舎解体 ↓ 入札の競争性と透明性を保つこと。工事は環境に配慮し、質と安全確保に努めること

### その他の主な議案と意見

に取り組むことと、市民が自己防衛できるように、積極的な啓発活動を求めました。